

体験活動参加型（小学校）

学 校 名	垂井町立合原小学校
実施日時	平成29年6月3日（土）9：00～11：00
会 場	家庭科室・図工室・体育館
参加人数	親、祖母71人（男24人・女47人）、児童63人
学習課題 （分野）	祖父母学級 （裁縫・巾着袋、粘土工作・ペン立て、竹工作・けん玉）
講 師	児童の祖父母
運営者の願い	普段、学校に来ることの少ない祖父母の方に、子どもたちの学校の様子を見てもらう。 物作りを通して祖父母と子どもたちとのより一層の交流を深めてもらう



事前に役員の皆さんには、それぞれ巾着袋・ペン立て・けん玉を作ってもらい、いろいろなことを質問されてもすぐに対応できるようにしてもらいました。

学 習 の 内 容

〈開会〉

- 全校生徒による合唱
- 校長先生のあいさつ

〈活動〉

○裁縫（巾着袋）家庭科室

- ・児童一人に対して一作品分の材料を用意しました。
- ・ミシンを使わず手縫いの作業なので祖父母の皆さんに教えてもらいながら一針一針縫い上げました。

○粘土工作（ペン立て）図工室

- ・白い粘土に一人一人着色し、用意してきた缶や瓶に粘土を貼り付け立体に仕上げました。
- ・ビーズやおはじきなどをつけカラフルなペン立てが出来ました。

○竹工作（けん玉）体育館

- ・見本と作り方の説明書を見ながら作りました。
- ・のこぎりやなた・きりなどを使用するため、低学年の子は祖父母の皆さんに手伝ってもらいました。高学年の子は教えてもらいながら、自分で挑戦していました。玉になる部分を薄くしたり厚くしたりして難易度を考えていました。最後は出来上がったけん玉で遊びました。

〈閉会〉

○児童による作品発表

各作品ごとに前にでて、出来た作品の感想を発表しました。

（児童の感想）

- ・手縫いで大変だったけど出来て良かったです。（巾着袋）
- ・おじいさん、おばあさんと一緒に作れて楽しかったです。（ペン立て）
- ・のこぎりを使うのは難しかったけど手伝ってもらいながら最後まで出来て良かったです。（けん玉）

